

第3章

工業用水道事業



東毛工業用水道事務所 高架水槽と取水口

1 事業概要

工業用水道事業は、昭和38年に地方公営企業法が適用され、低廉豊富な工業用水を安定的に供給することにより、県内工業の振興発展に寄与することを目的としている。

企業局では、利根川の表流水を水源とする渋川及び東毛の2箇所の工業用水道を運営しており、地域開発のための基盤整備事業として、環境及び国土の保全を図る地盤沈下対策事業として重要な役割を果たしている。

また、附帯事業として、渋川工業用水道では渋川市へ上水の原水供給を行っている。

2 令和6年度事業(実績)

(1) 給水実績

	渋川工業用水道	東毛工業用水道	合 計
給水事業所数	8 社 8 事業所	90社101事業所	98社109事業所
年間契約水量 (m ³)	41, 609, 740	30, 382, 915	71, 992, 655
年間総給水量 (m ³)	31, 344, 466	12, 578, 153	43, 922, 619
年間給水料金 (千円) (税込)	618, 206	1, 135, 215	1, 753, 421

(2) 主な建設改良事業

① 渋川工業用水道

- ・配水管路強靱化基本設計委託 56, 485 千円
- ・前PACタンク設備取替外工事 20, 262 千円
- ・テレメータ (子局) 盤取替外工事 19, 690 千円

② 東毛工業用水道

- ・館林工業団地 (近藤町) 配水管路布設替工事 106, 711 千円
- ・配水管路整備 (大泉町産業団地) 基本設計委託 39, 237 千円

3 令和7年度事業(予定)

(1) 業務の予定量

	渋川工業用水道	東毛工業用水道	合 計
給水事業所数	8 社 8 事業所	90社101事業所	98社109事業所
年間契約水量 (m ³)	41, 471, 300	30, 188, 420	71, 659, 720
年間総給水量 (m ³)	31, 664, 480	12, 686, 305	44, 350, 785
年間給水料金 (千円) (税込)	686, 744	1, 151, 659	1, 838, 403

(2) 主な建設改良事業

① 渋川工業用水道

- ・配水管路強靱化詳細設計委託
- ・配水池耐震補強工事

② 東毛工業用水道

- ・北西ルート配水管路強靱化詳細設計業務委託
- ・配水管路整備 (大泉町産業団地) 工事

4 施設の概要（令和7年4月1日現在）

	渋川工業用水道 (渋川市白井957)	東毛工業用水道 (太田市高林南町1-7)
事業費	当初 859 百万円 拡張 3,575 百万円 改築 3,897 百万円	当初 16,320 百万円 拡張 16,171 百万円
建設期間	当初 昭和38年度 ～ 昭和44年度 拡張 平成10年度 ～ 平成20年度 改築 平成30年度 ～ 令和 2年度 平成元年度 ～ 平成21年度	当初 昭和50年度 ～ 令和 2 年度 拡張 昭和62年度 ～ 令和 2 年度
給水能力	120,000 m ³ /日	128,500 m ³ /日
水 源	利根川表流水	利根川表流水 草木ダム(通年) 奈良俣ダム(冬期) ハッ場ダム(冬期) 利根川表流水(夏期)
給水開始年月日	昭和40年 8 月 10 日 (一部) 昭和44年 4 月 1 日 (全部)	昭和53年10月18日 (一部) 昭和55年 4 月 1 日 (全部)
給水区域	前橋市、高崎市、渋川市、吉岡町	伊勢崎市、太田市、館林市、板倉町、 明和町、千代田町、大泉町、邑楽町
給水事業所数	8 社 8 事業所	90社101事業所

5 経営の状況

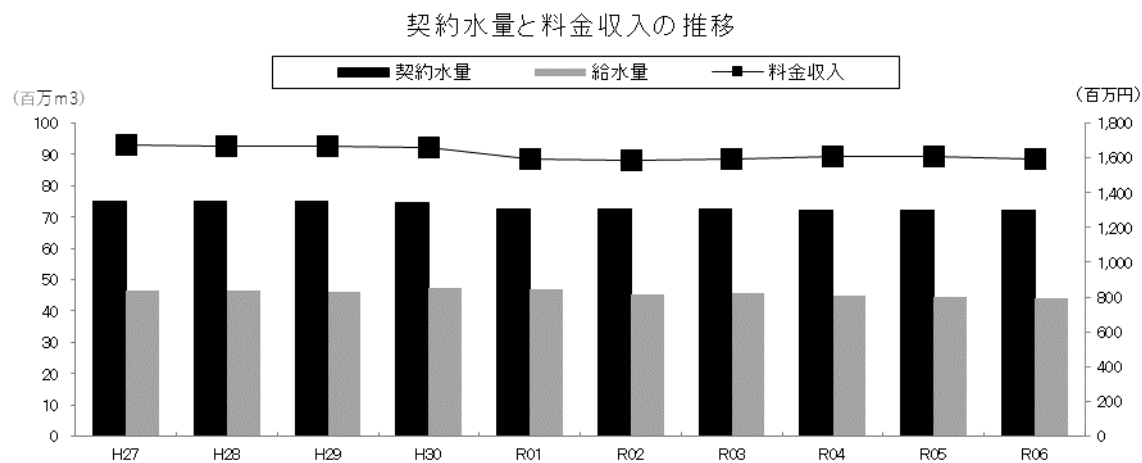
(1) 給水量と料金収入の推移

(税抜)

年 度		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (予定)
区 分	給水量(千m ³)	32,198	31,557	31,737	31,344	—
	給水率(%)	77.6	76.1	76.3	75.3	—
渋川工業用水	契約水量(千m ³)	41,471	41,471	41,585	41,610	41,471
	料金収入(千円)	529,854	560,769	562,490	562,006	624,312
東毛工業用水	給水量(千m ³)	13,382	13,314	12,828	12,578	—
	給水率(%)	43.0	43.6	41.8	41.4	—
合 計	契約水量(千m ³)	72,615	72,034	72,292	71,993	71,659
	料金収入(千円)	1,064,147	1,049,012	1,046,665	1,032,013	1,046,962
計	給水量(千m ³)	45,580	44,870	44,565	43,923	—
	給水率(%)	62.8	62.3	61.6	61.0	—
計	料金収入(千円)	1,594,001	1,609,781	1,609,155	1,594,019	1,671,274
	対前年比(%)	100.1	105.8	100.3	99.9	—

注1：給水率＝給水量／契約水量×100

注2：令和5年度は「うるう日」を含む。



(2) 契約料金

① 渋川工業用水道

(円／m³・税抜)

年 度	S40 ～ S49	S50.4 ～ S50.12	S51.1 ～ S55	S56 ～ H6	H7	H8 ～ H11	H12 ～ H18	H19 ～ R3	R4 ～ R6	R7 ～
基本料金	4	6	7	9	11	12	13	12	12	12
使用料金	—							1	2	4

注： H19. 4. 1～二部料金制導入

② 東毛工業用水道

(円／m³・税抜)

年 度	S53 ～ S55	S56 ～ S58	S59 ～ S61	S62 ～ H元	H2 ～ H4	H5 ～ H7	H8 ～ H10	H11	H12	H13 ～ H18	H19 ～ R6	R7 ～
基本料金	13	16	19	22	26	29	32	33	34	35	33	33
使用料金	—										2	4

注1： H19. 4. 1～二部料金制導入

6 予算

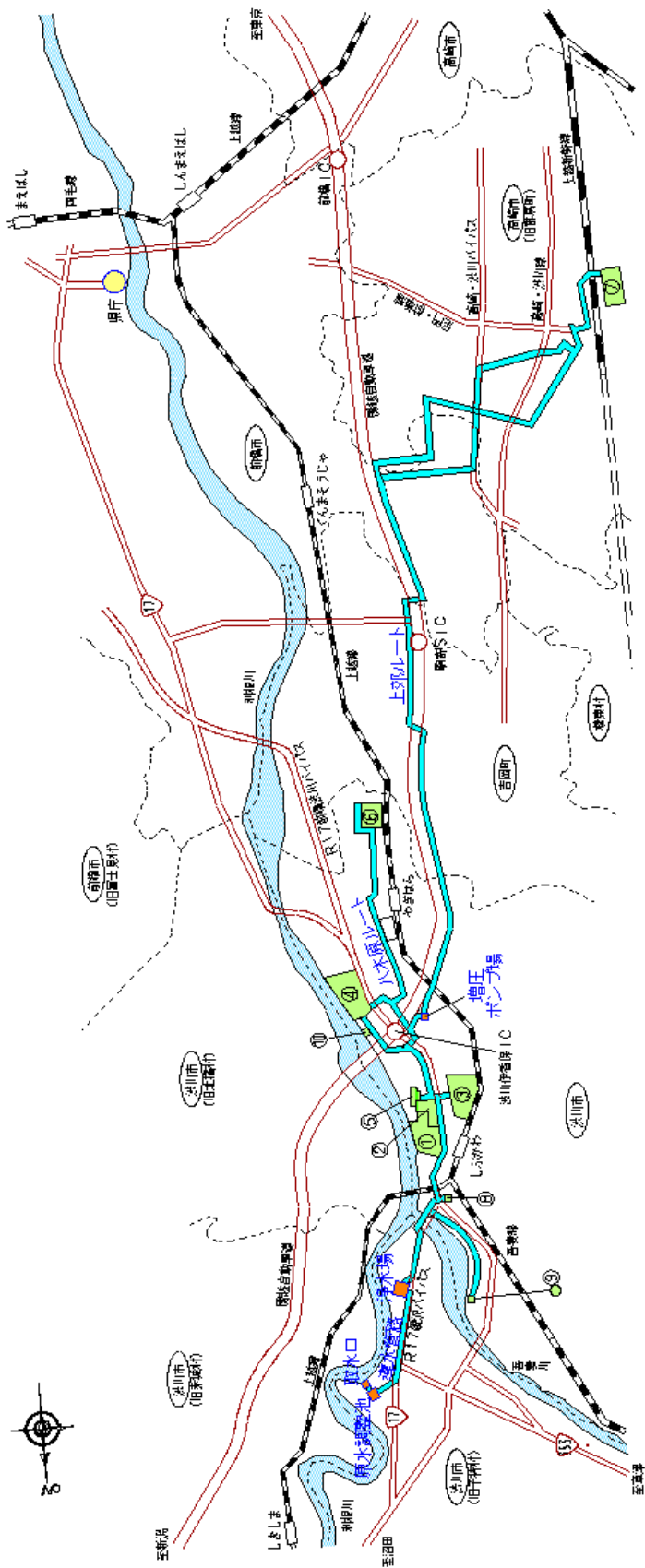
収益的収支及び資本的収支の状況

(単位 千円)

区 分		令和7年度当初予算	前年度当初予算
収益的 収入・ 支出	工業用水道事業収益	2,138,694	2,052,598
	営 業 収 益	1,838,403	1,760,489
	営 業 外 収 益	300,291	292,109
	工業用水道事業費用	2,100,149	2,184,485
	営 業 費 用	1,935,081	1,971,126
	営 業 外 費 用	145,068	193,359
	予 備 費	20,000	20,000
	差 引	38,545	△ 131,887
資 本 的 収 入 ・ 支 出	工業用水道事業資本的収入	923,451	376,610
	補 助 金	14,300	
	他会計からの長期借入金	722,250	376,000
	工 事 費 負 担 金	186,901	
	投資有価証券償還金		610
	工業用水道事業資本的支出	1,597,500	1,139,255
	建 設 改 良 費	870,865	394,924
	企 業 債 償 還 金	413,319	431,015
	出 資 金 及 び 貸 付 金	100,000	100,000
	他会計からの長期借入金償還	163,316	163,316
	予 備 費	50,000	50,000
	差 引	△ 674,049	△ 762,645

7 給水区域図

図説戦艦博用水道工業三川



東毛工業用水道事業概要

